

健康教育の指導充実の取組

山本 ゆりか 養護教諭 北海道礼文高等学校

長年にわたり、中学校及び高等学校の養護教諭として、高い専門性を持ち、保健管理や保健指導の充実に取り組むとともに、性に関する指導の重要性・必要性を踏まえ、指導方法の工夫改善に努めるなど、創意工夫ある教育活動を展開している。

特に、性に関する指導において、礼文町の保育所、小学校、中学校及び高等学校で一貫した指導を行うため、地域全体の指



導計画を整備して、発達段階に応じた効果的な指導を行うとともに、自校において、生徒の自尊心を高めるWYSH教育を導入し、生徒一人一人の性に関する意識・行動の変容を図るなど、その実践は高く評価されている。

また、町の保健師と連携した健康教育講座の実施やアサーション・トレーニング等のカウンセリング手法を活用した教育相談など、豊富な経験に基づいた保健指導を実践するとともに、研修会の講師として、取組の成果を広く普及させるなど、養護教諭の資質能力の向上に大きく貢献している。

【主な業績】

平成25年度 北海道教育委員会「新規採用養護教諭研修」講師

平成25年度 北海道教育委員会「養護教諭10年経験者研修」講師

平成28年度 文部科学省「全国学校保健・安全研究大会」研究発表